

令和5年度 第1回委員部会運営委員会（定例会）記録要旨（案）

日 時：令和5年4月27日（木）午後2時～4時 会場：国立市公民館講座室

出席者：国立市（野口）、西東京市（西原）、国分寺市（田中）、福生市（三浦）、狛江市（内海）

東大和市（新井）、小金井市（吉田）、小平市（鈴木）、昭島市（三木）

事務局：国立市（清水館長、井口、古田）

○ 開会 国立市公民館長 あいさつ・各市選出委員の自己紹介・事務局担当より自己紹介

○ 報告事項・協議事項

・令和4年度都公連委員部会運営委員会第11回議事録（案）・加盟市委員名簿確認→承認

・令和5年度活動方針（案）令和4年度申し送り事項を踏まえて→承認

・令和5年度都公連委員部会 日程（案）

→年9回の計画だが、予備日8月31日・12月21日は確保しておく/木曜日の午後2時～4時

・令和5年度議事録作成者（案）→記録の簡素化A4一枚、今年度、委員の負担軽減を目指す。

・都公連総会の報告

資料「令和5年度都公連総会後の研修に関する記録（メモ）」清水館長作成→参照

→都公連の規約には「市民」という言葉が一行もない。規約には、「総会で入会・退会については報告される」とあるが、2市が退会した理由、経緯の説明が町田での総会では、全くされなかった。

→総会後の研修時に町田市の事務局は全員退席し、非常に違和感があった。都公連の歴史も大切だが、今後、同じように突然、退会する市を未然に防ぎ、仲間を増やしていくためにも、建設的、発展的な丁寧な対話の場、運営上の課題についての協議が必要な時期にきている。

→各市によって温度差はあるが、運営負担や事務処理を減らし、目的を明確にしていかななくてはならない。そのためにも、役員会で「あり方検討会運営要項」を決定し、今年度中に結論を得る方向。

○各市の情報（要旨のみ掲載）→次回からは各市への質問や意見交換も入れる等、工夫をしていく。

①小金井市 囲碁教室…豊かな人間性の育成を目指す 新しい芽の育成…子ども体験教室

②小平市 こだいらオール公民館まつり3月盛大に開催 5月三館合同 模擬店復活 118の講座

③東大和市 社会教育の祖：安島氏 答申について QRコードの有効活用 夏休み遊空間の開催
市民への50周年記念事業で作成した公民館紹介のHP 動画閲覧再開を要請

④昭島市 5月13・14日公民館まつり…公利連と公民館共催で準備中 二年ぶりカルガモ到来

⑤狛江市 昨年度の答申の報告 委員の選定 諮問…事業評価2つずつ年度末に答申 小菅村へ！

⑥国分寺市 人と人をつなぐ持続可能な公民館活動について…諮問（2年に一回：答申）

テーマ：連携・全ての世代を超えた市民参画の事業企画・情報発信

⑦福生市 答申を市民にどのように広めていくか 福生七夕まつり 保育室：従来通りの使用可

⑧西東京市 公民館だより…全戸配布 土日に保育付きパパ・ママ向け講座を新設

ひばりが丘公民館利用者懇談会の開催…公運審との連携

⑨国立市 市民と公運審の交流 職員人事…要望書の継続化 市民が講師になるシルバー学習室

※次回6月29日（木）午後2時～国立市公民館：委員部会研修会の企画について

以上

記録 昭島市 三木